

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
<p>1 実践1 【いじめゼロフォーラム】</p>	<p>①各クラスでいじめゼロスローガンや達成に向けた取り組みを考え、6月27日に集会を開き、宣言を行った。そして、集会の中でいじめとはどういうものかの動画を視聴し、全学年理解を深めた。また、学期末にはアンケートを行い、各クラスの達成状況を確認した。</p> <p>②全学年において、道徳の時間等を活用して心温まる人権メッセージを考えました。</p> <hr/> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 各クラスでいじめゼロスローガンや達成に向けた取り組みを考えることで、友達を思いやる心を育むことができた。 学期末にアンケートを行うことで、児童の気持ちの変化や一年を通して、スローガンを意識しながら生活をすることができた。また、来年度に向けての課題や引き続き行いたい取り組みを挙げることができていた。 人権メッセージを考えしたことによって、多様性を認め合うことや人権を守ろうとする態度を養うことができた。 <hr/> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な「人権課題」についてを全児童に伝えることが難しいと感じた。低学年にも伝わるような、それぞれの人権課題のイラスト等を作成し、さらに深められるようにしたい。
<p>2 実践2 【あいさつ運動】</p>	<p>① 児童会たてわり班活動での朝のあいさつ運動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> たてわり班活動（1年生から6年生までの10名程度のグループ、8班編成）の一つとし、月始めの2日間、児童の登校時間に実施した。 <p>② さわやかマナーアップキャンペーン活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 11月1日、学校の正門前や学校付近の交差点で行った。 5・6年全児童、本校職員、中小路学区コミュニティ推進会や駒王中学校の教職員・生徒、そして中小路コミュニティ推進会会員の方の協力も頂いた。また、11月2日から4年生までの各学年でのあいさつ活動も行った。 <hr/> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達や教師、地域の方々に向けて、大きな声と気持ちの良いあいさつができていた。 地域の方々に向けてあいさつをすることによって、地域の一員としての自覚がもて、明るく元気な地域づくりに貢献する態度を育てることができた。 <hr/> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな声であいさつができる児童もいれば、難しい児童もいた。あいさつが地域の活性化につながることや心のこもったあいさつが人と人をつなげる力があることを気付けるように、指導していきたい。